

**新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金  
実施事業効果検証等（報告様式）**

No.	交付金対象事業の名称	事業の概要（①目的・効果、②交付金を充当する経費内容、③事業の対象）			
80	小・中学校エアコン設置事業	①新型コロナウイルス感染予防のため、児童生徒の夏場のマスク着用、夏季休業を短縮して授業を行う際の熱中症対策のため、全ての普通教室等にエアコンを設置する。 ②エアコン購入及び設置経費 ③市内小学校（17校）及び中学校（8校）			
事業始期	事業終期	基金	緊急経済対策との関係	交付金事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	
R2.9.1	R3.6.9	-	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	
A 総事業費（円）					
	B 補助対象事業費				G 補助対象外経費
163,339,000	140,000,000	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他
		0	140,000,000	0	0
事業の実施状況（概要）		市内各小中学校の普通教室及びランチルーム、中学校の理科室に総台数534台のエアコンを設置した。			
事業の効果	新型コロナウイルス感染症への対応として非常に効果があった	これまでは児童生徒の熱中症リスクがある中でマスクを着用しながらの授業であったが、エアコンの設置により熱中症の発症は無く学習環境の改善が図られた。マスク着用による新型コロナウイルス感染症予防と、熱中症の予防の両面で効果があったと考える。			

その他

・事業の効果を測るにあたって、参考とした資料（事業対象者へのアンケート調査結果等）がある場合には添付すること。